

評価結果概要表

【事業所概要（事業所記入）】

|         |                          |
|---------|--------------------------|
| 事業所番号   | 3873700383               |
| 法人名     | 医療法人社団みのり会               |
| 事業所名    | グループホームまほろば              |
| 所在地     | 愛媛県西予市三瓶町朝立 2 番耕地 1 番地 7 |
| 自己評価作成日 | 平成21年10月1日               |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

利用者様のペースで生活をし、利用者様の手作り作品などを飾り、楽しく過ごしていただける空間造りをしている。  
毎月、ご家族様への手紙や写真を送り、利用者様の近況を報告している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

- 利用者一人ひとりが、地域とのつながりを持てるよう「敬老会」への出席や、地区公民館の「ふれあい広場」に参加することを支援されている。散歩コースにあるお地藏さんをお参りして、掃除やお供えをされており、地域の人に感謝されている。
- 近くの「海の駅」広場で飼育されている海がめに、餌のキャベツをやりに行くことを楽しみにされている方もある。職員と近くの図書館に出かけ、ご自分でカードでお好きな本を借りて来られる方もいる。ご家族と旅行などにも出かけられる等、利用者ができるだけ戸外に出かけられるように支援されている。
- 調査訪問時、食後は、利用者個々がご自分の食器を下膳して洗っておられた。量のコーナーで座って食事される人や時には居室で一人ゆっくりと食事される人もある。高校生の職場体験の際には、料理と一緒に作りながら作り方を利用者が高校生に教えてあげているような場面もあったようだ。

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

|          |  |
|----------|--|
| 基本情報リンク先 |  |
|----------|--|

【評価機関概要（評価機関記入）】

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人JMACS            |
| 所在地   | 愛媛県松山市千舟町6丁目1番地3 チフネビル501 |
| 訪問調査日 | 平成21年11月17日               |

| ・サービスの成果に関する項目（アウトカム項目） 項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します |                                                    |                              |                                                                        |     |                                                                       |                              |                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------|------------------------------------------------------------------------|-----|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 項 目                                                             |                                                    | 取 り 組 み の 成 果<br>↓ 該当するものに○印 |                                                                        | 項 目 |                                                                       | 取 り 組 み の 成 果<br>↓ 該当する項目に○印 |                                                                        |
| 56                                                              | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>（参考項目：23,24,25）     | ○                            | 1. ほぼ全ての利用者の<br>2. <b>利用者の2/3くらい</b><br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんど掴んでいない | 63  | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています<br>（参考項目：9,10,19）    | ○                            | 1. ほぼ全ての家族と<br>2. <b>家族の2/3くらい</b><br>3. 家族の1/3くらい<br>4. ほとんどできていない    |
| 57                                                              | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>（参考項目：18,38）           | ○                            | 1. <b>毎日ある</b><br>2. 数日に1回程度ある<br>3. たまにある<br>4. ほとんどない                | 64  | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>（参考項目：2,20）                       | ○                            | 1. ほぼ毎日のように<br>2. <b>数日に1回程度</b><br>3. たまに<br>4. ほとんどない                |
| 58                                                              | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>（参考項目：38）                 | ○                            | 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. <b>利用者の2/3くらい</b><br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんどいない    | 65  | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている<br>（参考項目：4） | ○                            | 1. 大いに増えている<br>2. <b>少しずつ増えている</b><br>3. あまり増えていない<br>4. 全くいない         |
| 59                                                              | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている<br>（参考項目：36,37）   | ○                            | 1. <b>ほぼ全ての利用者が</b><br>2. 利用者の2/3くらい<br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんどいない    | 66  | 職員は、生き活きと働いている<br>（参考項目：11,12）                                        | ○                            | 1. ほぼ全ての職員が<br>2. <b>職員の2/3くらい</b><br>3. 職員の1/3くらい<br>4. ほとんどいない       |
| 60                                                              | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>（参考項目：49）                | ○                            | 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. <b>利用者の2/3くらい</b><br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんどいない    | 67  | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                                         | ○                            | 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. <b>利用者の2/3くらい</b><br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんどいない    |
| 61                                                              | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている<br>（参考項目：30,31）      | ○                            | 1. <b>ほぼ全ての利用者が</b><br>2. 利用者の2/3くらい<br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんどいない    | 68  | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                                     | ○                            | 1. ほぼ全ての家族等が<br>2. <b>家族等の2/3くらい</b><br>3. 家族等の1/3くらい<br>4. ほとんどできていない |
| 62                                                              | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている<br>（参考項目：28） | ○                            | 1. <b>ほぼ全ての利用者が</b><br>2. 利用者の2/3くらい<br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんどいない    |     |                                                                       |                              |                                                                        |

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

### 【記入方法】

- 指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議のうえ記入してください。
- 全ての各自己評価項目について、「実施状況」を記入してください。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

- 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。  
(他に「家族」に限定する項目がある)
- 運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。
- 職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含みます。
- チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意味です。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含みます。

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

事業所名

グループホームまほろば

(ユニット名)

2Fユニット

記入者(管理者)

氏名

土居里美(副ホーム長)  
介護職員 兵頭 清子 ・ 大塚 倍子

評価完了日

H21年10月1日

## 自己評価及び外部評価表

| 自己<br>評価        | 外部<br>評価 | 項 目                                                                   | 実践状況                                      | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ )                                                                                                                                                                                 |
|-----------------|----------|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>理念に基づく運営</b> |          |                                                                       |                                           |                                                                                                                                                                                                                 |
| 1               | 1        | ○ 理念の共有と実践<br>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている   | (自己評価)                                    |                                                                                                                                                                                                                 |
|                 |          |                                                                       | 地域での生活支援をスタッフの思いを入れ、7つの項目を理念として掲げている。     |                                                                                                                                                                                                                 |
|                 |          |                                                                       | (外部評価)                                    | 貴事業所が「地域密着型サービスの事業所」として、どのようなことを目指していくかということについて、全職員で考えてみるような機会にされてはどうか。又、理念をすべての職員で共有して日々取り組んでいけるよう、具体的に話し合うような機会も作ってみてはどうか。                                                                                   |
| 2               | 2        | ○ 事業所と地域とのつきあい<br>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している   | (自己評価)                                    |                                                                                                                                                                                                                 |
|                 |          |                                                                       | 回覧板、地域の行事への参加によって交流をはかり、また散歩時には挨拶を交わしている。 |                                                                                                                                                                                                                 |
|                 |          |                                                                       | (外部評価)                                    | 利用者一人ひとりが、地域とのつながりを持てるよう「敬老会」への出席や、地区公民館の「ふれあい広場」に参加することを支援されている。散歩コースにあるお地蔵さんをお参りして、掃除やお供えをされており、地域の人に感謝されている。地域のボランティアの人達が、踊りや読み聞かせに来てくれたり、高校生の職場体験の受け入れをして、地域との交流を図っておられる。事業所と併設のデイサービス合同で行う文化祭に地域の方も来られている。 |
| 3               |          | ○ 事業所の力を活かした地域貢献<br>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | (自己評価)                                    |                                                                                                                                                                                                                 |
|                 |          |                                                                       | ご家族や地域の方の相談、悩みに応じることができるような体制をつくっている。     |                                                                                                                                                                                                                 |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己<br>評価 | 外部<br>評価 | 項 目                                                                                                     | 実践状況                                                                                                                                                           | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ ) |
|----------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 4        | 3        | ○運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実<br>際、評価への取り組み状況等について報告<br>や話し合いを行い、そこでの意見をサービ<br>ス向上に活かしている     | (自己評価)                                                                                                                                                         |                                 |
|          |          |                                                                                                         | 地域の方、家族などに参加をしていただき運営者との<br>会合をもち意見交換を行いホームでのサービス向上に<br>努めている。                                                                                                 |                                 |
| 5        | 4        | ○市町村との連携<br>市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、<br>事業所の実情やケアサービスの取組みを積<br>極的に伝えながら、協力関係を築くように<br>取り組んでいる                | (外部評価)                                                                                                                                                         |                                 |
|          |          |                                                                                                         | 事業所では、会議を2か月に1回開催されており「事<br>業所のことを知っていただくよい機会」と捉えて取り<br>組まれている。「認知症の方の対応について」を議題<br>に挙げて管理者が話し質問をお受けしたり、外部評価<br>の結果報告や評価機関からの家族アンケートの集計報<br>告をきっかけにして意見交換もされた。 |                                 |
| 6        | 5        | ○身体拘束をしないケアの実践<br>代表者及び全ての職員が「指定基準におけ<br>る禁止の対象となる具体的な行為」を正し<br>く理解しており、玄関の施錠を含めて身体<br>拘束をしないケアに取り組んでいる | (自己評価)                                                                                                                                                         |                                 |
|          |          |                                                                                                         | スタッフが身体拘束について認識し、統一したケアを<br>行っている。日々の申し送りなど、ケアの振り返り拘<br>束のないケアに心掛けている。                                                                                         |                                 |
|          |          |                                                                                                         | (外部評価)                                                                                                                                                         |                                 |
|          |          |                                                                                                         | 法人内研修で、身体拘束について勉強されている。資<br>料は全ての職員に回覧し、申し送り時等で身体拘束を<br>しないケアについて話し合われている。玄関、エレ<br>ベーター、階段の施錠はなく、職員が事故がないよう<br>に見守っておられる。                                      |                                 |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目                                                                                                  | 実践状況                                                                                                                                                                                                                                 | 次のステップに向けて期待したい内容<br>(外部評価のみ)                                                      |
|------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 7    |      | <p>○虐待の防止の徹底<br/>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>      | <p>(自己評価)</p> <p>スタッフ全員がカンファレンス時など意見を出し合い考えを深めている。日々防止に向けた取り組みを行っている。</p>                                                                                                                                                            |                                                                                    |
| 8    |      | <p>○権利擁護に関する制度の理解と活用<br/>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p> | <p>(自己評価)</p> <p>制度については、法人内勉強会等に参加し理解している。開設以来該当者はいないが必要あるときは、すぐに活用できるようにしている。</p>                                                                                                                                                  |                                                                                    |
| 9    |      | <p>○契約に関する説明と納得<br/>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>                      | <p>(自己評価)</p> <p>契約時、重要事項等を利用者、ご家族に説明し、契約内容を理解していただけるように努めている。</p>                                                                                                                                                                   |                                                                                    |
| 10   | 6    | <p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映<br/>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>                   | <p>(自己評価)</p> <p>入居者の中には自分の想いを表現することが難しい方もいるため日々の会話の中で要望を見出せるように努めている。又市委託の介護相談員の受け入れにて入居者の意見を聞けるようにしている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>4月に管理者が交代されており、ご家族との関係作りに努めておられる。事業所では、利用者個別に近況報告の手紙や写真を同封されている。事業所で行う芋炊き会は、利用者と職員で準備してご家族を招待された。</p> | <p>運営推進会議の議事録をご家族に送付する等、事業所の取り組みをさらに具体的に伝えて、ご家族からも具体的なお意見を引き出せるよう、工夫されてみてはどうか。</p> |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己<br>評価           | 外部<br>評価 | 項<br>目                                                                                         | 実践状況                                                                  | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ ) |
|--------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 11                 | 7        | ○運営に関する職員意見の反映<br>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                                      | (自己評価)                                                                |                                 |
|                    |          |                                                                                                | 個人面接、職員会議などを通じ意見、提案を聞く場を設け運営に反映できるように努めている。                           |                                 |
|                    |          |                                                                                                | (外部評価)                                                                |                                 |
|                    |          |                                                                                                | 「業務改善委員」「行事運営委員」「園芸委員」等の各委員会の職員が中心となって活動の企画をされて、職員会議で報告をされたり話し合われている。 |                                 |
| 12                 |          | ○就業環境の整備<br>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている      | (自己評価)                                                                |                                 |
|                    |          |                                                                                                | 毎年目標管理シート記入により個人評価を行っている。                                             |                                 |
| 13                 |          | ○職員を育てる取組み<br>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている          | (自己評価)                                                                |                                 |
|                    |          |                                                                                                | 法人内の勉強会への参加、研修等に参加し、自らのケアを向上するように努めている。                               |                                 |
| 14                 |          | ○同業者との交流を通じた向上<br>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている | (自己評価)                                                                |                                 |
|                    |          |                                                                                                | 同業者などの会合、研修への参加により、ネットワークを築いたり、サービスの質の向上に努めている。                       |                                 |
| .安心と信頼に向けた関係づくりと支援 |          |                                                                                                |                                                                       |                                 |
| 15                 |          | ○初期に築く本人との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている        | (自己評価)                                                                |                                 |
|                    |          |                                                                                                | 家族、相談員等から事前に情報を得た上で本人と面談し会話を通じて初期の信頼関係を深めるように努めている。                   |                                 |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目                                                                               | 実践状況                                                                                                                                                                                                                                    | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ ) |
|------|------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 16   |      | ○ 初期に築く家族等との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている     | (自己評価)<br><br>相談や施設内を見学していただき、家族の不安、要望を話せる機会をつくっている。                                                                                                                                                                                    |                                 |
| 17   |      | ○ 初期対応の見極めと支援<br>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | (自己評価)<br><br>相談を受けた時に話を傾聴し、家族が納得できるような対応を心掛けている。                                                                                                                                                                                       |                                 |
| 18   |      | ○ 本人と共に過ごし支えあう関係<br>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                    | (自己評価)<br><br>生活の中で利用者の出来ることのみならず全てにおいて一緒に行うようにしている。                                                                                                                                                                                    |                                 |
| 19   |      | ○ 本人を共に支えあう家族との関係<br>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている     | (自己評価)<br><br>写真や手紙にて近況報告し、利用者と家族の絆を大切にし、今後も本人を支えていくよい関係が保てるように努めている。                                                                                                                                                                   |                                 |
| 20   | 8    | ○ 馴染みの人や場との関係継続の支援<br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                 | (自己評価)<br><br>家族、知人の方が面会に来られた際には、お茶などを出し、楽しく会話をしていただき、関係が途切れないよう支援している。<br><br>(外部評価)<br><br>利用者の友人が訪ねて来てくれたり、お菓子や果物を持って来てくれることもある。ご家族とお墓参りに出かけたり、ご家族が送迎してご自宅の犬の散歩をされる方もある。ご自宅の飲食店が忙しい時には、自宅に帰って皿洗いのお手伝いをされる方もある。病院の受診時に、友人や知人に会うこともある。 |                                 |

| 自己評価                       | 外部評価 | 項 目                                                                                 | 実践状況                                                                                                             | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ )                                                                |
|----------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 21                         |      | ○利用者同士の関係の支援<br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている                | (自己評価)                                                                                                           |                                                                                                |
|                            |      |                                                                                     | 利用者それぞれの行動パターンを把握し、利用者同士が関わりを持てるよう支援することでお互いに助け合える関係ができています。                                                     |                                                                                                |
| 22                         |      | ○関係を断ち切らない取組み<br>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | (自己評価)                                                                                                           |                                                                                                |
|                            |      |                                                                                     | 入院や他施設へ移った場合でも、入居者と共にお見舞いや面会に行き、関係を継続できるように努めている。                                                                |                                                                                                |
| . その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント |      |                                                                                     |                                                                                                                  |                                                                                                |
| 23                         | 9    | ○思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している                        | (自己評価)                                                                                                           |                                                                                                |
|                            |      |                                                                                     | 出来る限り本人の考えを聞くようにしている。また考えを表現しにくい方には、関わりの中で、思いや意向を見出せるように努めている。                                                   |                                                                                                |
|                            |      |                                                                                     | (外部評価)                                                                                                           |                                                                                                |
|                            |      |                                                                                     | 職員は、利用者と日々のかかわる中から思いや意向を汲み取るようにされている。居室でテレビを見たり、ラジオを聞いたり、本を読んだり、字の練習もしたいと希望される方や、図書館へ本を借りに行き好きな本を読みたいと希望される方もある。 | 利用者個々から得た情報を職員で共有するためにも、見やすく、分かりやすいアセスメントの工夫をされてみてはどうだろうか。さらに、ご本人らしく暮らせるための介護計画作成につなげていかれてほしい。 |
| 24                         |      | ○これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                    | (自己評価)                                                                                                           |                                                                                                |
|                            |      |                                                                                     | 生活歴や生活環境を家族から聞いたり、日々の生活の中で見出し把握出来るように努め、職員間で共有している。                                                              |                                                                                                |
| 25                         |      | ○暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている                                  | (自己評価)                                                                                                           |                                                                                                |
|                            |      |                                                                                     | 関わりを多く持ち一日の生活リズムを把握し、一日の過ごし方、バイタルチェック等により心身状態を記録に残し把握するように努めている。                                                 |                                                                                                |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目                                                                                                     | 実践状況                                                                                                                | 次のステップに向けて期待したい内容<br>(外部評価のみ) |
|------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 26   | 10   | ○チームでつくる介護計画とモニタリング<br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | (自己評価)                                                                                                              |                               |
|      |      |                                                                                                        | ケアプラン作成時家族の意向を聞き、担当者中心にカンファレンスを行い、介護計画を作成している。                                                                      |                               |
| 27   |      | ○個別の記録と実践への反映<br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                        | (外部評価)                                                                                                              |                               |
|      |      |                                                                                                        | ご家族へは「介護計画の見直しに伴う意向調査のお願い」を送付して、意見や要望・希望を聞き取っておられ、「散歩や好きな歌を歌ったり、食事の準備で出来ることを声掛けしてさせて欲しい」等のご家族からの希望があり、計画に採り入れておられた。 |                               |
| 28   |      | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化<br>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる               | (自己評価)                                                                                                              |                               |
|      |      |                                                                                                        | 併設のデイサービス、法人内の老健との交流による相互の支援。医療連携による看護婦の週一回の訪問による健康管理など支援体制を築いている。                                                  |                               |
| 29   |      | ○地域資源との協働<br>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している                         | (自己評価)                                                                                                              |                               |
|      |      |                                                                                                        | 図書館の利用、公民館活動への参加、フリーマーケットへ参加し、本人が地域活動に貢献できていると感じていただけるよう支援している。                                                     |                               |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己<br>評価 | 外部<br>評価 | 項 目                                                                                                                                     | 実践状況                                                                                                                                                     | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ ) |
|----------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 30       | 11       | ○ かかりつけ医の受診支援<br>受診は、本人及び家族等の希望を大切に<br>し、納得が得られたかかりつけ医と事業所<br>の関係を築きながら、適切な医療を受けら<br>れるように支援している                                        | (自己評価)                                                                                                                                                   |                                 |
|          |          |                                                                                                                                         | 法人内の病院にかかりつけ医があり、家族の希望に<br>よっては他の病院、適切な治療が受けられるように支<br>援している。                                                                                            |                                 |
| 31       |          | ○ 看護職との協働<br>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた<br>情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問<br>看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が<br>適切な受診や看護を受けられるように支援<br>している                           | (外部評価)                                                                                                                                                   |                                 |
|          |          |                                                                                                                                         | 利用者の多くは、母体病院をかかりつけ医とされてお<br>り、受診時には職員が同行されている。週1回法人の<br>訪問看護が来て、健康チェックをされている。                                                                            |                                 |
| 32       |          | ○ 入退院時の医療機関との協働<br>利用者が入院した際、安心して治療でき<br>るように、また、できるだけ早期に退院で<br>きるように、病院関係者との情報交換や相談<br>に努めている。または、そうした場合に備<br>えて病院関係者との関係づくりを行っている。    | (自己評価)                                                                                                                                                   |                                 |
|          |          |                                                                                                                                         | 医療連携の訪問看護ステーションの訪問の際には、状<br>態変化をきちんと申し送り、助言を受けている。                                                                                                       |                                 |
| 33       | 12       | ○ 入退院時の医療機関との協働<br>利用者が入院した際、安心して治療でき<br>るように、また、できるだけ早期に退院で<br>きるように、病院関係者との情報交換や相談<br>に努めている。または、そうした場合に備<br>えて病院関係者との関係づくりを行っている。    | (自己評価)                                                                                                                                                   |                                 |
|          |          |                                                                                                                                         | 入院時には情報をきちんと伝え、見舞い時には情報を<br>得ることで早期に退院できるよう職員が協力し連携を<br>図っている。                                                                                           |                                 |
| 33       | 12       | ○ 重度化や終末期に向けた方針の共有と支<br>援<br>重度化した場合や終末期のあり方につい<br>て、早い段階から本人・家族等と話し合い<br>を行い、事業所でできることを十分に説明<br>しながら方針を共有し、地域の関係者と共<br>にチームで支援に取り組んでいる | (自己評価)                                                                                                                                                   |                                 |
|          |          |                                                                                                                                         | 重度化した場合でも、家族等の意向を聴き、医療機関<br>と連携を図り必要な医療、介護を提供している。                                                                                                       |                                 |
| 33       | 12       | ○ 重度化や終末期に向けた方針の共有と支<br>援<br>重度化した場合や終末期のあり方につい<br>て、早い段階から本人・家族等と話し合い<br>を行い、事業所でできることを十分に説明<br>しながら方針を共有し、地域の関係者と共<br>にチームで支援に取り組んでいる | (外部評価)                                                                                                                                                   |                                 |
|          |          |                                                                                                                                         | 管理者は、折に触れてご本人、ご家族の終末期のあり<br>方についての意向を聞いておられ、主治医とも相談し<br>て、「ぎりぎりまでホームで過ごしたい」と希望され<br>る方には出来る限りホームで過ごせるように支援され<br>ている。職員は、法人内研修で重度化や終末期の支援<br>について勉強されている。 |                                 |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目                                                                             | 実践状況                                                                                                                                                                                            | 次のステップに向けて期待したい内容<br>(外部評価のみ) |
|------|------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 34   |      | <p>○急変や事故発生時の備え<br/>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>看護師のアドバイスや勉強会に参加し、応急手当を行うことができるように学習している。</p>                                                                                                                                  |                               |
| 35   | 13   | <p>○災害対策<br/>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>年二回避難訓練を実施している。また法人内の近隣在住者の協力体制も組織化している。</p> <p>(外部評価)</p> <p>消防署の協力を得て、利用者も参加して、階段を使った避難訓練を実施された。消防署のアドバイスで、運営推進会議時、地域の人達へ協力を依頼されており、地域の災害の際には事業所を避難場所として活用いただけることも伝えられた。</p> |                               |
| 36   | 14   | <p>○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保<br/>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>         | <p>(自己評価)</p> <p>穏やかな声かけ、対応を心掛けている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>事業所では、今年度「言葉使いに気を付ける」ことに取り組まれている。調査訪問時、トイレ誘導の際には、ご本人に分かるような小さな声で声かけして誘導されている様子が見られた。</p>                                               |                               |
| 37   |      | <p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援<br/>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>           | <p>(自己評価)</p> <p>利用者本人の意思を尊重し自己決定のできるように支援している。</p>                                                                                                                                             |                               |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目                                                                               | 実践状況                                                                                                                                                                                                                                                               | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ ) |
|------|------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 38   |      | ○日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | (自己評価)<br><br>利用者一人一人のペースに合わせ、その人らしい生活ができるように支援している。                                                                                                                                                                                                               |                                 |
| 39   |      | ○身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している                                   | (自己評価)<br><br>入居者の好みを聞き、服を用意したり、髪型を整えたりし、おしゃれを楽しんでいただけるように支援している。                                                                                                                                                                                                  |                                 |
| 40   | 15   | ○食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている      | (自己評価)<br><br>調理の際には、入居者とともにやっている。入居者と職員が同じテーブルで食事をし、片づけは、できる限り各自でしていただいている。<br><br>(外部評価)<br><br>調査訪問時、昼食の準備に大根おろしをされている利用者の方が見られた。食後は、利用者個々がご自分の食器を下膳して洗っておられた。畳のコーナーで座って食事される人や時には居室で一人ゆっくりと食事される人もある。高校生の職場体験の際には、料理と一緒に作りながら作り方を利用者が高校生に教えてあげているような場面もあったようだ。 |                                 |
| 41   |      | ○栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている           | (自己評価)<br><br>栄養士による栄養バランスを考えた献立作りをしている。食事、水分の摂取量を記録に残し、情報を共有し対応している。                                                                                                                                                                                              |                                 |
| 42   |      | ○口腔内の清潔保持<br>口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                    | (自己評価)<br><br>毎食後口腔内の清潔保持を一人一人の力に合わせ行っている。                                                                                                                                                                                                                         |                                 |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目                                                                                      | 実践状況                                              | 次のステップに向けて期待したい内容<br>(外部評価のみ) |
|------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------|
| 43   | 16   | ○排泄の自立支援<br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている          | (自己評価)                                            |                               |
|      |      |                                                                                         | 排泄チェック表にて排泄パターンを把握し、さりげなく声かけを行いトイレ誘導をしている。        |                               |
| 44   |      | ○便秘の予防と対応<br>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる                          | (自己評価)                                            |                               |
|      |      |                                                                                         | 食材やメニューの工夫をしている。散歩などをし、体を動かす機会を増やし、便秘の予防に努めている。   |                               |
| 45   | 17   | ○入浴を楽しむことができる支援<br>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている | (自己評価)                                            |                               |
|      |      |                                                                                         | 入居者の希望により、曜日、時間帯など変更し、利用者が好きな時に入浴できるようにしている。      |                               |
| 46   |      | ○安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している                           | (自己評価)                                            |                               |
|      |      |                                                                                         | 居室での静養やロビーのソファでの休息をしていただき、日中楽しく過ごして安眠できるように努めている。 |                               |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目                                                                                                          | 実践状況                                                                                                                                                                                                                                | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ ) |
|------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 47   |      | ○服薬支援<br>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている                                           | (自己評価)<br><br>職員が管理しており、毎食前後に一人一人に手渡しにより確認し服薬していただいている。                                                                                                                                                                             |                                 |
| 48   |      | ○役割、楽しみごとの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている                              | (自己評価)<br><br>入居者一人一人に合った手伝い等をしていただき経験を発揮できるように支援している。                                                                                                                                                                              |                                 |
| 49   | 18   | ○日常的な外出支援<br>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | (自己評価)<br><br>散歩したり、ホームの畑の草引きに行ったりするなどその日の希望にて外出できるように支援している。<br>(外部評価)<br>散歩や畑の世話をされたり、近くの「海の駅」広場で飼育されている海がめに、餌のキャベツをやりに行くことを楽しみにされている方もある。職員と近くの図書館に出かけ、ご自分でカードでお好きな本を借りて来られる方もいる。ご家族と旅行などにも出かけられる等、利用者ができるだけ戸外に出かけられるように支援されている。 |                                 |
| 50   |      | ○お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している                              | (自己評価)<br><br>お小遣い程度のお金を所持している入居者もあり本人の希望にて近くのお店に買い物に行くことができるように支援している。                                                                                                                                                             |                                 |
| 51   |      | ○電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている                                                       | (自己評価)<br><br>入居者の希望どおりに手紙、電話ができるようにしている。                                                                                                                                                                                           |                                 |

## 自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目                                                                                                                              | 実践状況                                           | 次のステップに向けて期待したい内容<br>( 外部評価のみ ) |
|------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------|
| 52   | 19   | ○居心地のよい共用空間づくり<br>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | (自己評価)                                         |                                 |
|      |      |                                                                                                                                  | 建物周辺には、季節の花を植えたり、昔の家具等を用いて生活空間を作っている。          |                                 |
| 53   |      | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている                                                      | (自己評価)                                         |                                 |
|      |      |                                                                                                                                  | ソファやベンチ等を用い、入居者が自由に過ごせるように配慮している。              |                                 |
| 54   | 20   | ○居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かし、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている                                            | (自己評価)                                         |                                 |
|      |      |                                                                                                                                  | 入居者の馴染みのものを置き、居心地がよく、住み慣れた空間になるように工夫している。      |                                 |
| 55   |      | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している                                            | (自己評価)                                         |                                 |
|      |      |                                                                                                                                  | 入居者の個々の状態に合わせ居室に手すり等をつけたりして安全かつ自立できるように支援している。 |                                 |